

発行日： 2024年6月1日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	2
環境経営方針	2
組織の概要	3
事業・製品の紹介	3
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	4
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	5
環境経営計画の取組結果とその評価	6
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	9
緊急事態対応訓練	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	10

当社は車を通じて、皆様に喜んで頂けるよう精一杯のサービスでご対応させて頂いております。

優秀なスタッフがまごころをもってお客様のお車をサポートいたします。滋賀をお立ち寄りの際は、ぜひお越しください。

環境経営方針

株式会社ダイシン自動車（マツダ・オートザム・大津・堅田）は、自動車販売・自動車整備の事業活動及び製品・サービスにおいて省エネ・省資源を実現し、それを通じて経営の品質を高め、環境の保護と豊かな社会づくりに貢献します。そのために全社員が参加し、下記の項目に自主的、積極的に取り組みます。

お客様に喜んでいただけるサービスを効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

環境保全への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 脱炭素化社会に向けて電力や燃料の二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 循環型社会に向けて廃棄物の発生抑制や再資源化に努めます。
4. 水資源の有効利用のため水の削減に努めます。
5. 溶剤など化学物質の適正管理に努めます。
6. 環境に配慮した整備の促進に努めます。
7. 経営における課題とチャンスに積極的に取り組みます。
8. 店舗周辺の清掃活動に努めます。



制定日：2014年12月12日

改定日：2022年5月1日

代表取締役社長

神村 淳史

組 織 の 概 要

(1) 名称及び代表者名

株式会社ダイシン自動車
代表取締役社長 神村 淳史

(2) 所在地

本社・大津店 滋賀県大津市馬場 3 丁目16番48号
堅田店 滋賀県大津市衣川 1 丁目18番37号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 マネージャー 中堂 真次 TEL : 077-572-3618
担当者 マネージャー 中堂 真次 TEL : 077-572-3618

(4) 事業内容

自動車の販売、自動車の整備及び車検整備

(5) 事業の規模

売上高 8.8 億円
入庫整備台数 3,000 台/年

	本社・大津店	堅田店	合計
従業員	7 名	7 名	14名
延べ床面積	300 m ²	593 m ²	893m ²

(6) 事業年度

5 月 1 日 ~ 4 月 30 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名 : 株式会社ダイシン自動車
対象事業所 : 本社・大津店
堅田店

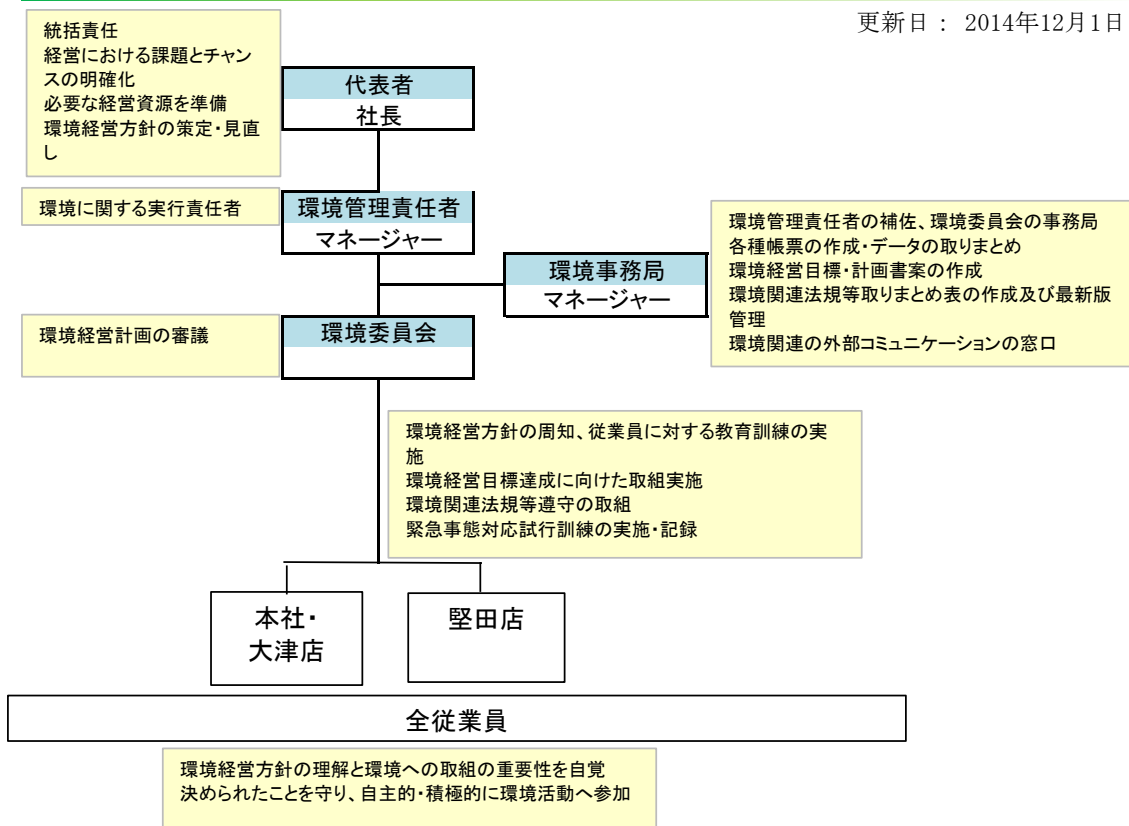
対象外 : なし
活動 : 自動車の販売、自動車の整備及び車検整備

□事業の紹介



環境経営組織及び役割・責任・権限

更新日：2014年12月1日



主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	30,422	48,712	32,257
Scope1 (化石燃料)	kg-CO ₂	24,900	10,103	9,680
Scope2 (電力)	kg-CO ₂	5,522	38,609	22,577
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	k g	1,350	990	1,070
産業廃棄物排出量	トン	26,000	0	1,420
水使用量	m ³	1,320	637	525
※関西電力のCO ₂ 排出係数 (調整後)		0.516	0.311	0.311
		2013年度	2021年度	2021年度

kg-CO₂/kWh

※二酸化炭素総排出量には、灯油、都市ガス、LPG使用分二酸化炭素排出量 337 kg-CO₂を含む。

カーボンニュートラルに向けたわが社の取り組み

単位：t-CO₂

	Scope1 化石燃料	Scope2 電力	計	対策
2018年	9,961	38,609	48,570	EA21認証取得
現在	9,680	22,577	32,257	省エネ+ハイブリッド車+再エネ電力
2030年	5,000	20,000	25,000	省エネ+太陽光発電+電気自動車+再エネ電力
2050年	0	0	0	省エネ+太陽光発電+電気自動車+再エネ電力

環境経営目標及びその実績

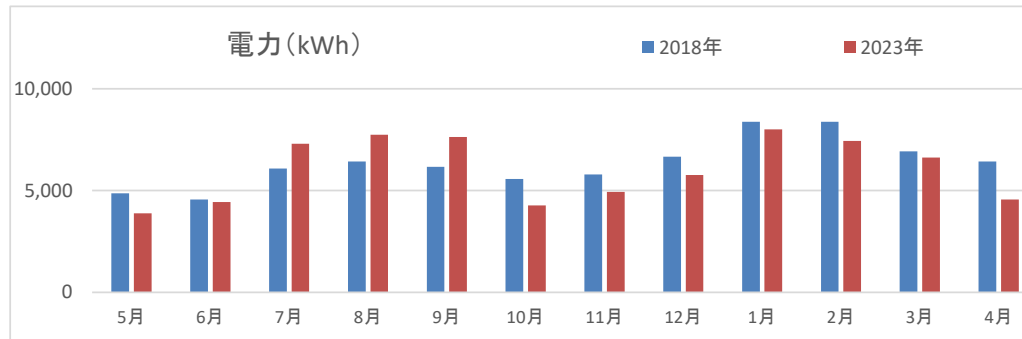
年 度 項 目		2019年度		2023年度		評価	2024年度	2025年度
			上段:通期					
		(基準値)	(目標)	(実績)	(目標)		(目標)	
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	38,609	37,837	22,577	○	37,065	36,679	
	基準年度比	2018年	98%	58%		96%	95%	
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	9,961	9,762	9,343	○	9,662	9,562	
	基準年度比	2018年	98%	94%		97%	96%	
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	48,570	47,599	31,920		46,727	46,241	
一般廃棄物の削減	kg	990	921	1,070	×	921	891	
	基準年度比	2018年	93%	108%		93%	90%	
水道水の削減	m ³	637	605	525	○	586	573	
	基準年度比	2018年	95%	82%		92%	90%	
エコタイヤ販売の促進	本	509	514	514	×	519	524	
	基準年度比	2018年	101%	101%		102%	103%	
課題を解決しチャンスを活かす取組	行動目標(次項による)							

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標: ○達成 ×未達成

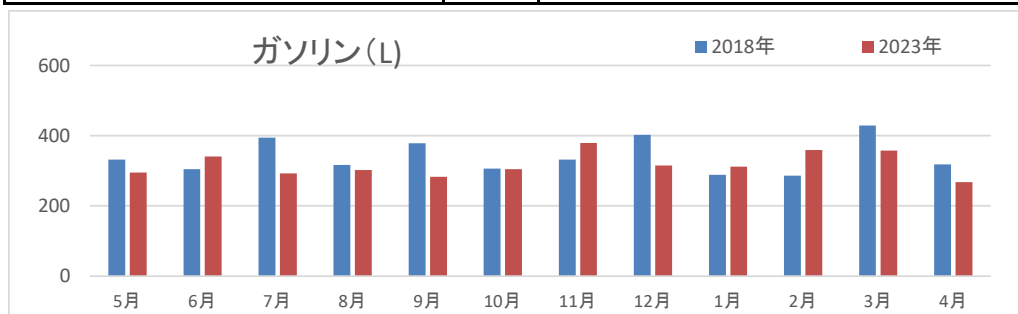
活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標(達成率)	40%	
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房18℃)	○	目標達成。一年通じてのショールームの温度管理と換気の繰り返しにより電気を使用するエアコンには非効率な期間でした。その中でもお客様にひざ掛けなど用意しての対応など、工夫した一年でした。今後は空調温度の適正化に取り組み強化して改善活動を推進する。
・不要照明の消灯	○	
・空気圧縮機のエア洩れ点検	○	
・エレベーター使用の効率化	○	

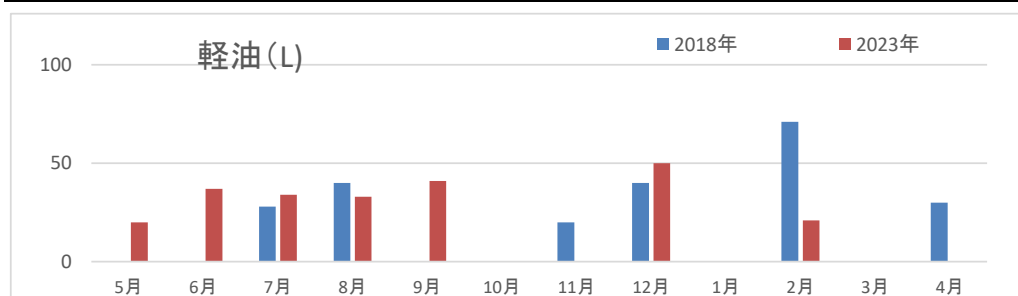


	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2018年	4,871	4,556	6,081	6,433	6,164	5,568	5,795	6,658	8,378	8,378	6,932	6,431
2023年	3,883	4,431	7,296	7,740	7,637	4,271	4,937	5,765	8,008	7,442	6,620	4,564

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標(達成率)	4%	
・エコドライブの推進(社員及びお客)	○	軽自動車のハイブリッド車を多く導入し総合のガソリン使用量目標は達成することができた。今後は代車として貸し出す際のエコドライブのすすめをよりお伝えしていきたい。
・代車の適正な点検整備	○	
・代車・社用車の定期的なタイヤ空気	○	

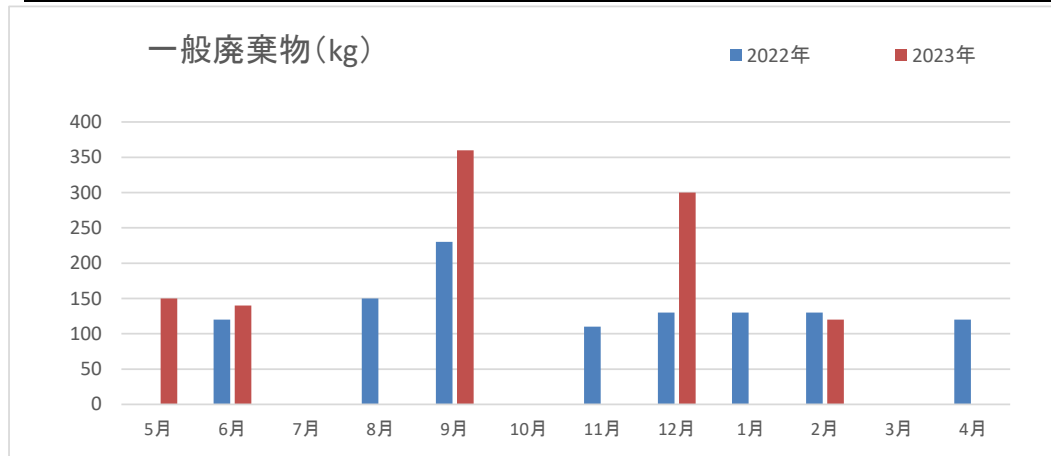


	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2018年	332	304	394	317	378	306	332	402	288	286	429	318
2023年	295	341	293	302	283	305	379	315	312	359	358	268



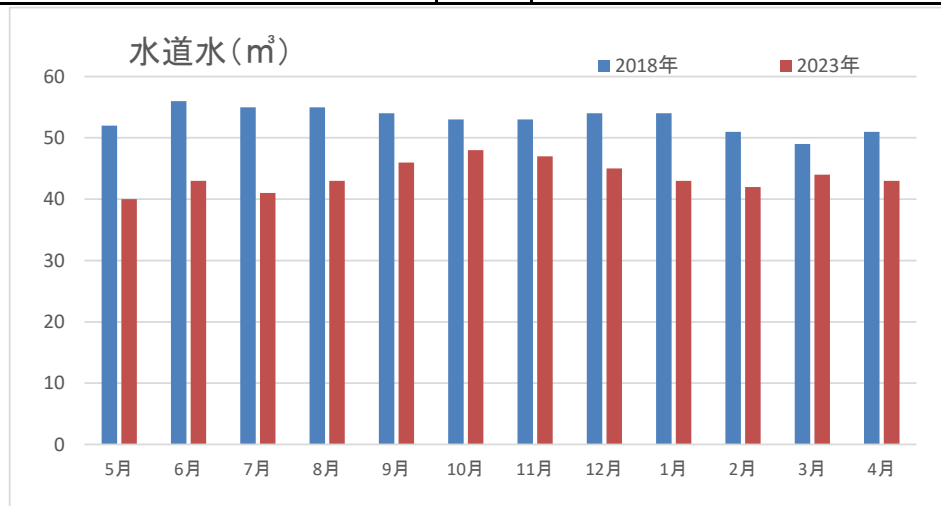
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2018年	0	0	28	40	0	0	20	40	0	71	0	30
2023年	20	37	34	33	41	0	0	50	0	21	0	0

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標(達成率)	-16%	損紙の使用など徹底しているが未達。今後は6S活動を強化することで、無駄防止に努めていく。
・分別の徹底	○	
・6S活動の推進(部門別活動計画書)	○	



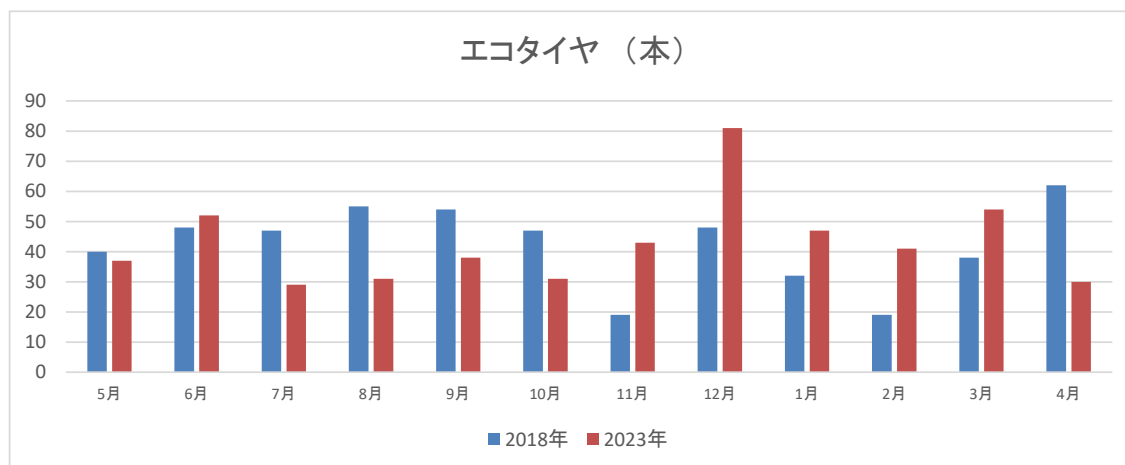
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2022年	0	120	0	150	230	0	110	130	130	130	0	120
2023年	150	140	0	0	360	0	0	300	0	120	0	0

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標(達成率)	13%	目標達成。ただし、他店対抗のため入庫車両の全車手入れとされているので、効率的な洗車に努めていく。
・節水シールの貼り付けとポスター掲	○	
・節水弁取り付け	○	



	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2018年	52	56	55	55	54	53	53	54	54	51	49	51
2023年	40	43	41	43	46	48	47	45	43	42	44	43

エコタイヤ販売の促進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標(達成率)	0%	顧客への提案は進めているが、未達となった。今後はお客様に説明する環境配慮商品に対する商品知識の向上に取り組む。
・エコタイヤの勉強会の実施	○	



	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2018年	40	48	47	55	54	47	19	48	32	19	38	62
2023年	37	52	29	31	38	31	43	81	47	41	54	30

課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・技術の継承		次年度より、策定した活動計画に基づき取り組んでいく。
・企業価値向上による顧客獲得		
・事業拡大のための資金調達、人材確保		
・働き方改革		



各事業所の取組紹介

< 堅田店 >



< 大津店 >



環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ、廃ガラス、廃油等)
騒音・振動規制法	空圧機
消防法(危険物)	シンナーの保管
フロン排出抑制法	業務用空調機 エアドライヤー
消防法	危険物の保管
自動車リサイクル法	使用済み自動車の適正処理
資源有効利用促進法	パソコンの適正廃棄
下水道法（大津）	油水分離槽の清掃及び点検
家電リサイクル法	適正処理
浄化槽法（堅田）	法定点検・清掃・法定検査（11条検査、計画中）

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等

本年度は環境に対する苦情等はなかった。

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	緊急事態の想定： 油の流出事故発生
■実施日： 2024年1月10日 2024年1月11日	■実施日： 2024年1月10日 2024年1月11日
■参加者： 大津店全員 堅田店全員	■参加者： 大津店全員 堅田店全員
■実施内容： ☒ 通報訓練 ☒ 消火訓練 ☒ 避難訓練	■実施内容： ☒ 通報訓練 ☒ 漏洩油回収訓練
■評価： 手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし	■評価： 手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 消火器を用いての消防訓練及び緊急時の確認訓練	■実施状況の様子 油流出時の応急処置として、吸着マットの使用の徹底を行った。

代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年5月1日

EA21に取り組み8年目となり、環境活動が抒情に定着してきている。5項目の目標設定のうち4項目が達成しており多く取組の成果がでている。一方、廃棄物の削減については、取組みが明確でないため未達成となっている。今後、より一層のDXによるペーパーレス化を図っていく。

カーボンニュートラルやSDGsへの取組が社会的課題となっていることを踏まえ、エコアクション21を活用して、これらの課題解決に向けて、全社挙げて推進していく。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり

代表取締役社長 神村 淳史

これまでの環境活動の紹介



代車ご利用のお客様向けにエコドライブチラシを設置。
代車の日常点検を実施しています。

ペットボトルのキャップを集める運動を実施中。